

S-Reliance

SMOOTH・SILENT・STRONGを追求するために集結された独自の機構の数々。



A-RB (Anti-Rust Bearing)

ボールベアリング全てに、シマノ独自の驚異的な耐蝕性を持つA-RB (Anti-Rust Bearing) を採用。



EASY メンテナンス

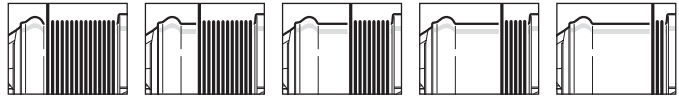
オイル・グリスによるメンテナンスはインジェクションキャップを外していただくだけで簡単に行うことができます。



スローオシュレート

密に巻かれたラインは、スプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れず美しく放出されます。放出音の静けさがエネルギーロスの小さい証です。また、密巻きすることによって糸の巻き上げ厚が薄くなり、表面～ボトムにいたるまでのスプールエッジの抵抗が極めて少なくなります。

スローオシュレート機構によりスプールにラインが密に巻かれます。



イラストはイメージ図です。

大口径・ノーテーパー

アルミ合金CF (冷間鍛造) スプール

コールドフォーミング (冷間鍛造) したアルミ合金をマシンカットで徹底的に無駄な贅肉を排除することにより、超軽量で強度のあるスプールに仕上げました。

操作方法

糸巻き形状の調整方法

糸巻き形状は、図1のように糸の巻かれた面が平行で、上下にすき間のない状態がライントラブルの防止に有効です。

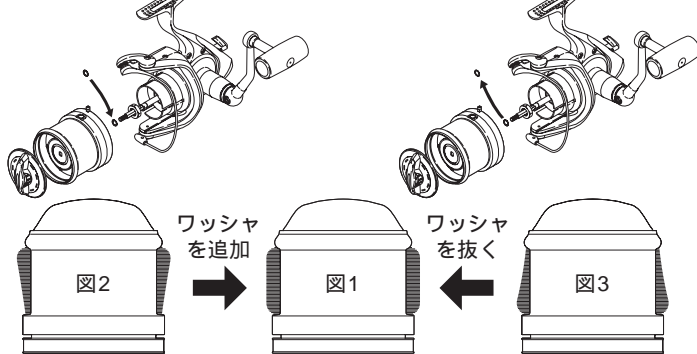
図2 図3 のように大きく変型して巻き上がる場合は、以下のように調整することをおすすめします。

前よりの糸巻き形状を修正

後ろよりの糸巻き形状を修正

付属のワッシャを追加してください。

スプール軸上にあるワッシャを減らしてください。

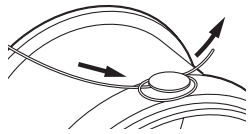


ハンドル付け替え

ハンドルの左右付け替えは、防水キャップを外してハンドルを差し替えてから、防水キャップを十分にネジ込んでください。

ラインホルダー

細い道糸が引っかかるトラブル防止のため、ラインホルダーの構造が通常のリールと異なっています。ラインの先端を、ホルダーに通し、適宜巻きつけて止めて下さい。



キャスト時の注意

キャストを行う際は、ベールアームを本体の当たり近くで返し、しっかりベールが返っていることを確認してください。ハンドル回転で不用意にベールが返らない仕様になっておりますので、キャスト後は手でベールを返して下さい。

メンテナンスの方法 (オイルインジェクションで簡単・安心)

A-RB (Anti-Rust Bearing) の採用で、通常使用後は1.2.の水洗いと乾燥だけで十分です。およそ5回の使用に1回、また次のご使用までに1ヶ月以上の期間があく場合は、3.の注油を併用するとより効果的です。オイルインジェクションの採用で、リール内部へのグリス補給も容易です。リールを水没させてしまった場合は、1.から3.までのメンテナンスで応急処置はできますが、できるだけ早く最寄りの小売店にお預けいただき、当社のアフターサービスを受けることをおすすめします。

1.水洗い...シャワー等の真水で水洗いしてください。リールに付着した塩分、汚れを洗い流します。 図A 温水はグリスを洗い流す可能性があるためお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流さない事がしばしばあります。

2.乾燥...しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干ししてください。 図B 直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。 図C 水を切り、乾燥させる際にオイルインジェクションのキャップを外しておくことより効果的です。 外したキャップは無くさないよう注意してください。

3.グリス、オイル噴霧...オイル噴霧箇所は 図D を参照していただき、間違えないように噴霧して下さい。 グリス、オイルはシマノ純正品 (別売・下記) をお使い下さい。

*単品でご購入される場合

シマノ純正リールオイルスプレー (SP-013A)

シマノ純正リールグリススプレー (SP-023A)

*リールオイルスプレーとリールグリススプレーの2本セット

シマノ純正リールメンテスプレー (SP-003H)

いずれも小売店様にてご注文ください。注油の際は、オイル、グリスが飛び散り周囲を汚すことがあります。換気の良い場所で注意して行ってください。

お願い

グリス、オイル類はシマノ純正品 (別売) をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。

CFマスターギヤ

超々ジュラルミンをコールドフォーミング (冷間鍛造) した高精度で耐久性に優れたマスターギヤ。大口径から生まれるゆとりがパワーを発揮します。

90mmハンドル

巻き上げトルクが大きく楽に巻き上げることができます。

ポジティブベール

ベールを開くとカチッというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。

スーパーSTOPPER-II

これまでのスーパーSTOPPERをさらにグレードアップしたローラーベアリング内蔵のSTOPPERで、瞬時のアワセや糸フケとそれにともなうガイドがらみを防止します。

防塵機構

35mmストローク

硬質アルマイト仕上げスプール

糸落ち防止カラー

A-RBボールベアリング内蔵8個

ローラーベアリング内蔵1個

ボールベアリング内蔵チタンコーティング

パワーローラーIII

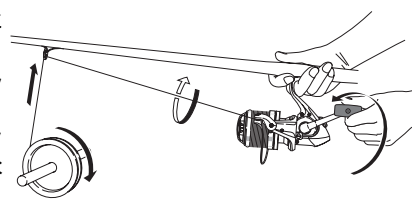
竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラーIII」を採用。ライントラブルの減少を図りました。 1 (当社比、基準による) 2 《右記へ続く》



パワーローラーIII ご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下記の要領で糸を巻いて下さい。

1. 図のようにリールを竿に取り付けます。
2. 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
3. 糸が巻かれているポピンに割り箸のような軸になるものを通して。
4. それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポピンを回転させながら糸を巻いて下さい。



1 糸ヨレについて
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承ください。
もともと糸がヨレている時。
シカケが回転して、ヨリをかけている時。
新しい糸を巻き取り、巻き方が不適切だった時。
非常に軽いシカケの巻き取りで、ローラーが回転しない時。
シカケを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

2 当社比、平均50%解消
磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下 (シカケ、ルアー、巻きとり具合) で1日釣をしたということを想定したテスト (当社品質規格) を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

POWER AERO PA SPIN POWER

リールのお取り扱いの注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

《ご使用上の注意》

リールを使用する竿に取付けてみて、不具合がないか、まず確認してください。

根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せ切ってください。

リールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しの際の投げ投げやバグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆっくりと竿を立ててください。

砂や水などの侵入を大幅に減少させるシール部品を随所に採用していますが、防水構造ではありません。

水中での使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。(万が一リールが水没し内部に浸水した場合、「メンテナンスの方法」の項を参照) また、むやみに分解されますと、シール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。

ローターの内部に位置するローラーベアリング部にはグリスを絶対につけないで下さい。グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、STOPPERが効かなくなることがあります。

高温、高湿の状態が長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにして下さい。

ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようご注意ください。

ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間 (自動車のトランクなど) に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。

本体の塗装面に傷をつけないようご注意ください。傷の部分から腐食する恐れがあります。

お願ひ
リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。できましたら1年に一度は点検のためお預け頂くことをお薦めいたします。最寄りの小売店にてお受けしております。

特にご注意ください!
万が一リールを砂の上に落とし、砂が入った場合にはハンドルを回さず真水で洗い流してください。そのまま使用しますと破損の恐れがあります。

製品の問い合わせ・アフターサービスのご案内

弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては図の中に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スペック等の問い合わせの際は図をご覧いただき、製品名と製品コードをお知らせください。

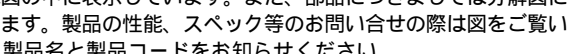
例/製品名: PA スピンパワー 標準 製品コード: SA26
リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願ひます。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に (例/STOPPERが動かない) お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社 (フリーダイヤル) へお問い合わせください。修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールの取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、ご注文ください。内部の部品に關しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお薦めします。

例/製品名: PA スピンパワー 標準 商品コード: 02046
製品コード: SA26 部品番号: 2 部品名: スプール

商品コード/製品コードの位置
取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面に製品コード及び商品コードを表示しています。又、製品には製品コードの上4ケタを表示しています。

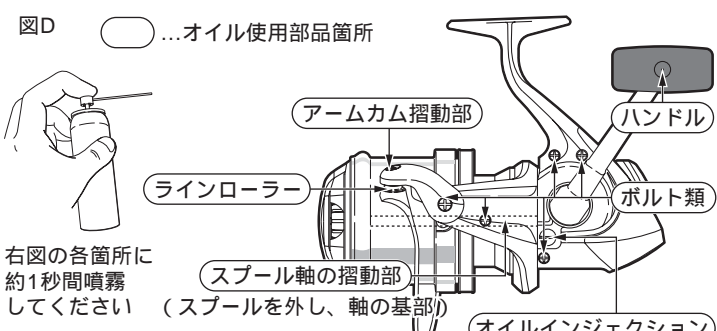
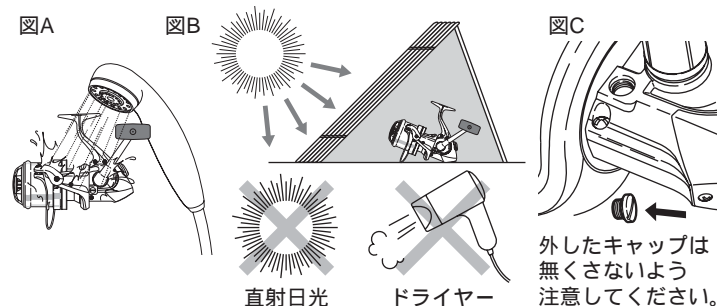
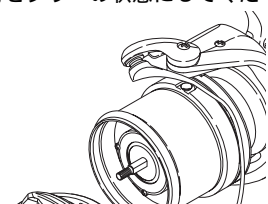
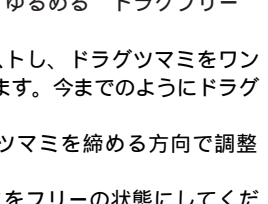
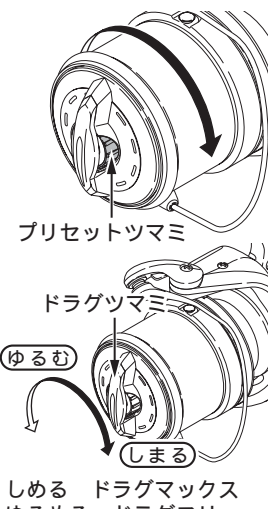


TWIN DRAG SYSTEMの使用法

ツインドラグは置き竿の釣りにおいて魚の食い込みを良くする為、ワンアクションでドラッグをフリーの状態にできる画期的なドラッグシステムです。

1. ドラッグツマミを緩めた状態で、プリセットツマミをお好みのドラッグ力に調整してください。プリセット調整時はスプールを回しながら調整してください。ドラッグフリーでプリセットツマミはマックスに締め込んだ位置より2回転以上緩めないでください。ドラッグツマミを締めても十分なドラッグ力が得られなくなります。緩めすぎますとスプールが外れたり、ドラッグツマミを締めてもドラッグ力が出ず、キャスト時に指を切る恐れがあります。ドラッグマックスとフリーの回転角度は90°~120°が目安です。
2. 実釣時はドラッグツマミを締めた状態でキャストし、ドラッグツマミをワンアクションで緩めてアタリを待つことができます。今までのようにドラッグを何回も回す手間がなくなりました。波・風で糸が出るようでしたらプリセットツマミを締める方向で調整してください。プリセットツマミ調整時は必ずドラッグツマミをフリーの状態にしてください。
3. スプール交換などでドラッグツマミを外すときは、ドラッグツマミを緩め、プリセットツマミで行ってください。保管時はプリセットツマミとドラッグツマミをフリーの状態に保管してください。ドラッグを締めたままですとスムーズに作動しなくなる恐れがあります。

- 号数シール
糸の号数を記憶させるために、号数シールを付属しました。スプールの内側に貼ってお使いください。



オイルインジェクションへの噴霧は...
マイナスドライバーでキャップを外しオイルスプレーを注入して下さい。(右図)
1回の注入は約1秒までの噴射が適当です。注入しすぎるとあふれたオイルで衣服等を汚すおそれがあります。
オイルスプレーの注入が終わりましたらオイルインジェクションのキャップは必ず装着して下さい。
リール本体にオイル、グリスが付着したままですと、キャスト時にすべるおそれがあります。必ず拭き取ってください。

